

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ヒラソル		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日	～	2026年3月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43名	(回答者数) 43名
○従業者評価実施期間	2026年2月9日	～	2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月24日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様一人ひとりの特性に応じた専門性の高い支援の提供	ABAやTEACCH等の専門的な知識を取り入れた支援を行うとともに、心理担当職員による専門的支援を実施しています。また、日々の記録や職員間での情報共有、定期的なケース会議を通して、利用者様一人ひとりの特性や状況を把握し、それに応じた支援を行っています。	今後も研修や会議を通して職員の専門性の向上に努めるとともに、記録や振り返りを活かしながら、より個々の特性に応じた支援の充実を図っていきます。
2	子どもたちの意欲を引き出す多様で魅力的なプログラムの提供	子どもたちが楽しみながら主体的に参加できるよう、毎月のプログラム会議を通して多様な活動を企画しています。季節行事や外出活動、工作、運動等を取り入れ、利用者様の興味や特性に応じて柔軟に対応しています。また、見通しを持って活動できるよう予定の提示などの工夫を行うとともに、就労訓練プログラムの視点を取り入れ、将来につながる力を育てることを意識しています。さらに、学年に応じたプログラムを導入し、発達段階に合わせた支援を行っています。	今後も利用者様の意欲や可能性を引き出すことができるよう、新たなプログラムの検討や内容の充実に取り組んでいきます。また、就労訓練プログラムや学年に応じたプログラムの視点を踏まえながら、一人ひとりの特性や発達段階に応じた活動の提供に努めていきます。
3	安心して通所できる環境づくりと信頼関係の構築	日々の関わりの中で、利用者様一人ひとりの気持ちに寄り添った対応を心掛けるとともに、接遇を意識した丁寧な言葉遣いや関わりを大切にしています。また、環境美化にも力を入れ、整理整頓や清掃を行い、落ち着いて活動できる空間づくりに取り組んでいます。送迎時のやり取りや日々の報告、定期的な面談を通して保護者との情報共有を行い、信頼関係の構築に努めています。	今後も接遇の意識を高め、丁寧で安心感のある関わりを継続していきます。また、環境美化を継続し、安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいきます。さらに、保護者との連携を深めながら、より安心してご利用いただける関係づくりに努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や外部との関わりが十分に伝わっていない	同法人内の他事業所と交流する機会を設けているが、利用曜日の違いや情報発信の不足により、保護者に十分に認知されていないため	実施している活動内容や交流機会について、SNS等を活用し分かりやすく発信していきます。また、より多くの利用者様が参加できるよう交流プログラムの回数を増やしていきます。
2	保護者同士やきょうだいを含めた交流の機会が十分ではない	ペアレントトレーニングや親子交流会等の機会はあるが、参加のタイミングや周知方法により、交流機会として十分に活用されていないため	保護者同士が気軽に交流できる場の設定や、参加しやすい形式での実施を検討していきます。また、きょうだい向けの交流機会についてもニーズを踏まえながら検討していきます。
3	利用希望に対して利用できる日数が少ない	利用希望者が多く、曜日や定員の関係で希望通りの利用が難しいため	利用状況の把握と調整を行いながら、可能な限り希望に沿えるよう工夫していきます。また、利用しやすい環境づくりや受け入れ体制の見直しについても検討していきます。